

三重県尾鷲市の防災対応

第2回防災気象情報の改善に関する検討会

平成25年1月22日

尾鷲市の風水害対策の大前提 ⇒【明るいうちの早めの避難】

平成21年 山口県防府市や兵庫県佐用町の事例により

平成21年10月台風18号			平成24年9月台風12号		
10月6日	11:00	消防団への早期対応指示(防潮扉の閉鎖時間、災害時要援護者対応)	9月1日	21:09	大雨警報 同時に災対設置
10月6日	16:00	災害時要援護者施設への注意喚起、連絡体制構築	9月2日	12:50	暴風警報
10月7日	8:30	自主防災会長へ注意喚起	9月2日	14:00	明るいうちの避難呼びかけ 警報発表からの連続雨量50mm 時間雨量も平均10mm以下
10月7日	10:00	病院と連携し透析患者への対応開始	9月4日	3:45	河川水位上昇による注意喚起
10月7日	15:00	災害対策本部設置	9月4日	5:20	一部河川の水位上昇による避難 勧告(地区限定)
10月7日	16:00	明るいうちの避難呼びかけ (避難準備情報)			
10月7日	18:47	暴風警報			
10月7日	21:36	大雨洪水警報			

課題

- 大雨、暴風時の住民への情報伝達には限界がある。また、住民の避難行動も困難な状況が多い。(防災機関の現場対応も同じ)

⇒ 明るいうちの早めの避難を徹底していくため、防災気象情報についても、避難のタイミングを考慮した発表。事前にある程度予測可能な台風等は、ランク分けし進路上の地域に事前に避難勧告を出すような仕組みも必要では。